

▶ オンプレミスの仮想マシンの Azure への移行と災害対策

▶ オンプレミスの仮想マシンの Azure への移行と災害対策

オンプレミスの仮想マシンの Azure への移行:

Microsoft Hyper-VやVMwareなどオンプレミスの仮想マシンを、Azureへ移行することができます。Commvaultでは、リストア機能の一部としてこの移行機能を実装しています。

仮想マシンのバックアップデータのリストア先としてAzureを選択するだけで、Commvaultが移行元の仮想マシンを、自動でAzure仮想マシンへ変換します。



Azure上の仮想マシンの保護にも

Commvaultなら、まるでオンプレミスの仮想マシンのように、Azure上の仮想マシンもバックアップできるので、仮想マシンを移行した後も、そのままバックアップツールとして使用し続けることができます。Azure仮想マシンのバックアップデータは、Azure内に保存することも、オンプレミスで保存することも可能です。



オンプレミスの災害対策としてAzureを活用:

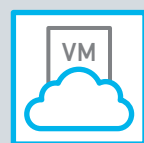
Commvaultは、上記リストア機能の仕組みを活用し、オンプレミスの仮想マシンをAzure仮想マシンへ変換、リストアを自動で繰り返すことで、オンプレミスの仮想マシンをAzure仮想マシンへ同期することができます。これにより、オンプレミスの仮想マシンのスタンバイ機をAzure上に用意することができ、災害発生時には、Azure上の仮想マシンへフェイルオーバーすることができます。



▶ Azure Stack上の仮想マシンの保護

Azure Stackのバックアップを行うには、ペタバイトクラスのバックアップにも対応できるソリューションが必要です。Commvaultは、Azure Stackに対応した唯一のエンタープライズデータ保護ソリューションです。

Commvaultは、AzureとAzure Stackを含めたさまざまなオンプレミスとマルチクラウド環境に、統合バックアップ、アーカイブ、リカバリソリューションを提供します。Azure仮想マシンやオンプレミスのVMware仮想マシンを、Azure Stack仮想マシンに変換することも可能です。



▶ Azure上のSAP HANAの保護

Commvaultは、SAP HANAの標準機能のDumpによるバックアップではなく、Backintを使用したバックアップの実行が可能です。Azure上のSAP HANAのデータ保護にも対応しており、これにより、重複排除によるバックアップデータ容量の削減、バックアップデータの暗号化、大規模なバックアップインフラの統合管理、HANA Studioとの連携などさまざまなメリットを享受することができます。



▶ Azure BLOBストレージへのバックアップとアーカイブ

Commvaultは、ディスクやテープ装置へのバックアップだけでなく、Azure BLOBなど20以上のクラウドストレージをサポートしています。REST API標準対応でクラウドストレージへ直接アクセスし、遠隔地でのバックアップデータ保管として、また利用頻度の低いデータのアーカイブ先としてクラウドストレージを簡単にご利用いただけます。重複排除したままデータ転送が可能なので、ネットワーク負荷も軽減します。



Office 365 のデータ保護にも

Commvaultは、Microsoft Office 365のExchange Online、SharePoint Online、OneDriveのデータ保護とリカバリに対応しています。また、Office 365への移行にあたり、事前に非アクティブなメールボックスをアーカイブすることで、Office 365へ移動させるデータ量を減らし、結果的に迅速な移行とコスト削減を実現することも可能です。